

指定管理者議案説明資料

所管 経済観光局経済戦略推進部イノベーション推進課

施設の名称（所在地）	札幌市エレクトロニクスセンター（厚別区下野幌テクノパーク1丁目）
選定方法	非公募（別紙1参照）

1 施設の概要

(1) 設置条例	札幌市エレクトロニクスセンター条例
(2) 設置目的	電子計算機及び電子計算機システムの利用に係るプログラムの開発に必要な電子計算機の機能及び施設等を提供することにより、市内企業の経営の合理化及び技術の向上を支援し、もって本市経済の振興を図る。
(3) 施設の事業内容	<p>プログラムの開発に係る技術者間の交流、情報交換等のために機器、施設等を使用に供すること。</p> <p>プログラムの開発及びこれに関する技術の研修、普及等のために機器、施設等を使用に供すること。</p> <p>プログラムの開発に関する情報の収集及び提供並びに資料及び装置の展示 その他設置目的達成のために必要な事業</p>
(4) 現在の指定管理者	一般財団法人さっぽろ産業振興財団
(5) 指定管理費	63,799千円（令和4年度予算額） 利用料金制度

2 指定管理者として指定する団体の概要

名 称	一般財団法人さっぽろ産業振興財団
所 在 地	札幌市白石区東札幌5条1丁目1番1号
代 表 者 名	理事長 秋元 克広
設 立 年 月 日	昭和61年5月16日
設 立 目 的	情報通信関連産業の集積等の札幌市の産業特性を生かし、企業活動を支える人材の育成、創業支援、産業情報提供機能の充実等を通じ、札幌市における新たな産業の創出と産業全体の活性化を図り、もって経済の発展に寄与することを目的とする。
基 本 金	30,000千円(札幌市出資額 15,000千円、出資割合 50%)
職 員 数	26人（令和4年9月1日現在） 役員及び嘱託職員、臨時職員等を除き、企業からの派遣を含む。
事 業 概 要 (令和4年度)	産業振興センター、中小企業支援センター、エレクトロニクスセンター及びインタークロス・クリエイティブ・センター(ICC)の4カ所の拠点を有機的に連携させながら、人材の育成、創業支援、コーディネート、情報提供などの事業を通じ、広く中小企業の支援を行い、活力ある地域経済の発展に寄与する。
決 算 (令和3年度)	<p>収 入 833,919,297円</p> <p>支 出 817,893,926円</p>

3 指定期間

令和5年4月1日から令和10年3月31日まで

4 選定結果

別紙2のとおり

5 事業計画

項目		事業内容
管理事業		統括管理業務（職員の人材育成、管理水準の維持向上に向けた取組等）、施設の維持管理（清掃、警備、施設及び設備の保守点検、修繕等、備品管理、駐車場管理、外溝緑地管理及び除排雪、防災等）、事業計画・実施（広報業務、札幌テクノパークの管理に関する業務）、施設の利用等に関する業務
管理業務に併せて行う自主事業	IT 産業における人材・企業の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・企業及び若年層向けプログラミングイベント等の実施 ・DX モデル創出補助金
	IT企業に対する最新技術情報提供	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページや SNS 等を活用した情報発信 ・最新技術普及促進イベントの開催
	他産業に対する情報提供及び IT 企業と他産業とのマッチング機会の創出	<ul style="list-style-type: none"> ・市内 IT 産業の PR 活動 ・中小企業 DX ハンズオン相談支援 ・他産業分野との交流会 ・デジタル化促進補助金 ・IT-バイオ研究開発補助金 ・DX 普及促進セミナー
	先進的 IT 技術者の育成、先進的 IT 技術の社会実装に向けた実証事業及びビジネス化支援	<ul style="list-style-type: none"> ・札幌市 IoT イノベーション推進コンソーシアムの運営等 ・AI 人材育成プログラム ・札幌 AI ラボにおけるビジネスコーディネーション（AI 関連企業と大学・研究機関とのマッチング） ・実課題に基づく課題解決型 AI 人材育成・実証プログラム

6 収支計画

(単位：千円)

項目	金額（消費税及び地方消費税を含む。）					
	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
施設総収入	201,437	199,674	198,837	198,652	198,860	997,460
指定管理業務に係る収入	73,266	73,420	73,582	73,730	73,938	367,936
指定管理費	65,900	65,900	65,900	65,900	65,900	329,500
利用料金	7,366	7,520	7,682	7,830	8,038	38,436
その他の収入	0	0	0	0	0	0
自主事業等収入 (うち指定管理業務充充分)	128,171 (0)	126,254 (0)	125,255 (0)	124,922 (0)	124,922 (0)	629,524 (0)
施設総支出	201,425	199,508	198,509	198,176	198,176	995,794
指定管理業務に係る支出	73,254	73,254	73,254	73,254	73,254	366,270
自主事業等支出	128,171	126,254	125,255	124,922	124,922	629,524
収支の差額	12	166	328	476	684	1,666

指定管理費の合計額が、債務負担行為設定額となる。

選定方法を非公募とした理由

- 1 施設における事業内容の企画立案等を本市と指定管理者とが一体となって行う必要があるなど、本市の指定管理者への継続的・積極的な関与を特に必要とすること。

本市は、札幌市エレクトロニクスセンター(以下「センター」という。)を活用してITと食・バイオの連携によるビジネス創出を促し、経済活性化を図ることとしている。このため、センターに併設している技術開発室の一部について、一般財団法人さっぽろ産業振興財団(以下「財団」という。)が改修工事を行い、改修後は財団が当該技術開発室への食・バイオ関連企業の誘致を行っている。

また、財団は、IT企業・業界団体とのネットワークや信頼関係に加えて、食・バイオ関連企業や業界団体ともネットワークを構築している。

ITと食・バイオの連携によるビジネス創出といった新たな施策をセンターにおいて継続的に展開していくに当たり、本市が人的及び財政的に関与し、密接に連携して事業を実施していくことが可能な本市の出資団体である財団を指定管理者として指定することにより、市の継続的かつ積極的な関与の下、財団の持つネットワークを最大限に活用し、経済情勢の変化や市の方針に柔軟に対応できる体制を構築する必要がある。

- 2 施設の運営管理に当たり、長期的な視野に立った継続的な事業運営や人材育成、ノウハウの蓄積などを特に必要とすること。

センターの指定管理者には、市内IT企業の現状や情報を常に把握し、長期的な視野に立ち、知識やノウハウを蓄積させ、継続的な事業運営を行うことが求められる。

財団は、センター開設時にセンターの施設管理及び札幌テクノパークの企業の支援を行うために設立された出資団体であり、これまでの様々なIT産業振興事業により、ITに関する知識やノウハウを蓄積し、IT企業や業界とのネットワークを構築している。

指定管理者が変更になった場合、知識、ノウハウ、ネットワークなどが失われることにより、市内IT企業の発展や人材育成、他産業との連携が一時的に中断されることが危惧され、新たなビジネス創出の機会を逸することなどによるIT産業の損失のみならず、市の産業振興全体にとっても重大な支障が生じるおそれがある。

- 3 施設利用者との継続的な信頼関係が求められること。

センターにおいては、IT産業と他産業のマッチングやコーディネートを行っているが、こうした事業を行うためには、IT企業や業界団体との継続的な信頼関係に基づき、企業情報を最大限に活用することが必要である。

財団は、35年以上にわたり良好にセンターの運営管理を行っていることのほか、札幌テクノパーク等の企業により構成される「札幌テクノパーク協議会」の事務局を担っていること等により、施設利用者との信頼関係を構築している。

指定管理者が変更になった場合、これまで培った企業や業界団体との信頼関係に基づく企業情報の交換及びその情報に基づいたマッチングやコーディネートが行えなくなること、各IT企業が持っている技術や特性などを十分に活用しきれないことなどにより、市の産業振興全体にとって支障が生じるおそれがある。

別紙 2

札幌市エレクトロニクスセンターの指定管理者の選定結果について

1 選定委員会開催経過

第1回 令和4年7月21日 募集要項、選定方法等について

第2回 令和4年10月14日 書類審査、面接審査、選定

2 選定委員会委員

委員6名(市職員1人、外部委員5人)

委員長 川上 敬 北海道科学大学 学長

委員 松浦 豊 北海道中小企業団体中央会 専務理事

委員 入澤 拓也 一般社団法人北海道 IT 推進協会 会長

委員 櫻井 一俊 公認会計士

委員 阿部 研史 社会保険労務士

委員 早瀬 京太 経済観光局経済戦略推進部長

3 応募団体

団体名:一般財団法人さっぽろ産業振興財団(現指定管理者)

非公募により応募を求めた理由:別紙1のとおり

4 選定結果(指定管理者候補者)

(1) 選定された団体

一般財団法人さっぽろ産業振興財団 理事長 秋元 克広

札幌市白石区東札幌5条1丁目1番1号

(2) 選定の理由

当該団体の提案は、札幌市エレクトロニクスセンターの設置目的や目指す成果に合致する運営方針となっていることに加えて、札幌市を取り巻く経済環境や産業構造を踏まえ、地域経済の活性化に寄与するものであることが評価された。

また、当該団体は、豊富で良好な類似業務の実績があることに加えて、IT企業や業界団体、行政機関や研究機関などの多様なネットワークを有していることから、それらをいかして効果的な運営を行うことができ、かつ、IT企業や施設利用者等が抱える課題等に適切な対応を行うこともできると判断される。

以上から、当該団体は、選定基準に照らし高い評価を得て、同センターの指定管理者の候補者として選定された。

(3) 評価結果

選定基準	基礎配点	候補者
平等利用の確保	25点	16点
施設の効用発揮	650点	459点
安定経営能力	275点	202点
管理経費の縮減	175点	73点
その他	125点	88点
合計	1,250点	838点
得点率	-	67.0%